トクチョー

長年培った信用力と調査力で企業のリスクヘッジを支援

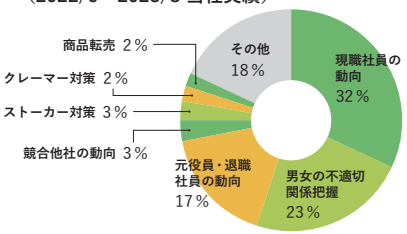
2025年に創業60周年を迎えるトクチョーは、弁護士や法人などにさまざまな調査サービスを提供している。監視・観察といった尾行調査をはじめ組織の不正行為調査や反社会的勢力関連調査など、国内随一の信用力と調査力でクライアントを支援している。

ネットとリアルの世界で「不正転売」を調査する

トクチョーは、総合調査会社として1965年3月に創業された。同社は、企業や個人からの依頼を受けて幅広い調査を行っている。「近年では、社内の不正調査や反社会的勢力関連の調査依頼が増えています」とトクチョー代表取締役社長の荒川一枝氏は説明する。

不正調査の代表例に「転売」がある。2000年代に入ってECサイトが急拡大し、参加者が価格を競い合うインターネットオークションも増えていることから製品や商品の転売がしやすい環境になっている。以前は、転売を個人レベルの不正行為ととらえることが多かったが、10年ほど前から組織的な活動に発展しており、問題が大規模化・複雑化している。同社では、転売調査について、商品の販売代理店ルートや内部通報、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）などを端緒に捕捉していくという。「対象商品の出品状況に関するインターネット調査や、不正業者の流通拠点・転売目的の大量購入現場の調査など、経験豊富な調査員がインターネット上とリアルをワンストップで調査しています」（荒川氏）

■ 依頼を受けた尾行調査の内訳（2022/9〜2023/8 当社実績）



尾行調査が生きる調査の1つに社内不倫調査がある。企業の役員と一般社員が不適切な関係を結んでいるケースも少なからず存在し、上場企業であれば、公然の秘密が社外に出た際の企業への影響は計り知れない。尾行調査は、特別な技術を必要とする調査だ。対象者が慎重に行動しているケースもあり、これを監視・観察するには独自のノウハウが欠かせない。例えば、対象者の2名がマンションに入っていったとしても、彼らの居住であるかをすぐに確認することは難しい。しかし、トクチョーでは、独自の確認手段によって事実を明らかにしていく。調査に関するフットワークの軽さは、同業他社に勝っている部分の1つだという。

同社が2022年9月から2023年8月までに依頼を受けた「尾行調査」の内訳によると、「現職社員の動向」および「元役員・退職社員の動向」で全体の約半数となり、「男女の不適切な関係の把握」は時勢の影響はなく、一定数の依頼となっている。実績から見る尾行調査の活用事例では、「現職社員の動向」調査において、休暇中の社員が二重就労していたことや、外回り中にサボタージュしていたことなどを明らかにした。「元役員・退職社員の動向」調査では、退職社員の現勤務先の特定や退職後の利益相反行為の解明などに役立った。

トクチョーは、弁護士から直接調査依頼を受けることもある。「当社は、調査と報告書の作成を基本としておりますが、調査報告の過程でご依頼者から意見を求められる場合もあります」と荒川氏は強調する。採用調査、企業信用調査などを除き大半の調査については事前の打ち合わせが必要だ。打ち合わせは、同社の営業部門が担当し、調査の可否を含めて依頼案件に対してできる限りの提案を行う。

トクチョー 代表取締役社長
荒川一枝氏

■ 調査サービス一覧

独自情報との照会で反社会的勢力を特定

トクチョーが手掛ける調査の1つに「反社会的勢力関連調査」がある。企業の新規取引先やM&Aの対象企業、第三者割当増資先などに関連する反社チェックがメインになっている。「不動産業や芸能業に関係する反社会的勢力は数が減り、代わって、現在では、金融業やIT業に反社会的勢力が隠れているケースが少なくありません。M&Aでは、人的デューデリジェンスを依頼されることが増えています」と荒川氏は説明する。

反社会的勢力という言葉の定義は、暴力団に所属せずに犯罪を行う「半グレ」の登場に代表されるように、時代やその時々の社会情勢によって変化し、その特定も複雑になる。トクチョーの「反社会的勢力関連調査」は、単にインターネット上で検索する調査と違い、同社が長い間集積した独自情報との照会によって、対象者本人だけでなく、関係者も含めた網羅的な調査が可能になる。同業他社と比べて決して安くない料金でも調査依頼がなくならないのは、調査の信頼度の高さを示している。

トクチョーが行う調査は、リスクの低減あるいは除去するためのものが多い。「転ばぬ先の杖として、まずはご相談いただきたいと思います。切羽詰まった状況になる前に相談していただく方が、取り得る対策も多くなります。心配なことがございましたら、ぜひ、ご相談ください」（荒川氏）

創業以来、「誠実」「堅実」「着実」の3つの実をモットーに経済活動の支援および社会発展に貢献してきた。長年にわたり築き上げた豊富な情報網と経験に裏打ちされた調査力により「価値ある情報」を提供することを第一に考えている。

総合調査会社・トクチョーは、企業や個人の問題解決にとって欠かせない存在だ。相談する価値のある企業であることは言うまでもない。

INFORMATION

TOKUCHO

株式会社トクチョー

〒103-0011
東京都中央区日本橋大伝馬町11番8号
フジスタービルディング日本橋9階
TEL お問い合わせ専用窓口 0120-560-142
東京本社 03-6374-3660
URL https://www.tokucho.co.jp/